



起業支援センターながおかclip
開設 5 年間の活動報告書



センター長あいさつ



起業支援センターながおか clip
センター長

高橋 秀明

5年前の2014年7月、起業支援センターながおか clip は、長岡市の中心部である、いまの場所で相談員1人体制でスタートしました。相談に来ていただけるか不安でしたが、いざオープンしてみると、予想したよりも多くの方にお越しいただき、市民の皆さんに起業支援の場として期待をされていることを強く実感しました。そうした起業相談者の皆さまのご期待に添えるよう、支援メニューを増やし、人員を拡充して、少しづつですが支援体制を強化してきました。

その結果、年間300件前後の起業相談をお受けし、開設から5年経った現在、累計の起業相談件数は1,500件近くになりました。起業実現件数も150件となりました。最近は相談のご予約が取りにくく、ご迷惑をおかけすることもありますが、それでも当センターをご活用いただきまして、心より感謝申し上げます。

起業支援センターながおか clip は、長岡市役所、長岡商工会議所、日本政策金融公庫長岡支店を始めとした市内金融機関の皆様と「ながおか創業応援ネットワーク」を構成し、連携を強化しながら、そのど真ん中で起業支援を行っています。近年は、長岡市内の4大学1高専とも連携し、産学官連携で学生起業支援にも注力しています。「起業してよかった。」「毎日、大変だけど楽しい。」「お客様から『ありがとうございます！』と言ってもらえた。」そんなご報告をうかがうと、本当に嬉しい気持ちになると同時に、もっとよいサポートをしなければと身の引き締まる思いがいたします。

開設以来、ずっと私たちが大切にしているのは、“起業にチャレンジする方に対するリスペクト”と、相談に来られた方に“アドバイスする”のではなく、“寄り添っていく”ということです。これからも、相談者の皆さまと同じ目線で、成功に向けて一緒に挑戦していくという姿勢を忘れずに、また、起業支援センターながおか clip が、長岡を中心とした中越地域における、中核的な機能を果たす起業支援の拠点として、より多くの皆さま方の期待に応えられるよう、職員一同努めてまいります。

長岡市長お祝いのことば



長岡市長

磯田 達伸

起業支援センターながおか clip が開設5周年を迎えたこと、心よりお喜び申し上げます。

2014年の開設以来、150件を超える起業実現のサポートを行い、うち約8割が現在も営業を継続していることは、ひとえに貴センターの質の高い支援の賜物と存じます。今年3月に開催された「ながおか起業家交流会」では、貴センターゆかりの起業家や起業を志す方など約100名が集い、事業内容やご自身の技能を披露していただきました。皆様の熱い想いと目の輝きが大変印象に残っております。

東京一極集中に歯止めがかからない中、多くの地方都市が人口減少に直面しており、魅力的な職場や雇用の創出が喫緊の課題となっています。長岡市は、市内4大学1高専が持つ知見とともにづくり企業の集積を生かし、新事業や新産業の創出を目指す「長岡版イノベーション」を推進しております。なかでも、事業立ち上げに必要と言われる「技術」「デザイン」「経営」を学べる大学・高専があることから、起業支援に力を入れております。

今年度は、シリコンバレー発祥の新規事業の立ち上げ方を学ぶ実践講座「リーンローンチパッドプログラム」を初めて開催しました。学生を主とする8チーム29名の参加者から、技術シーズや若者らしい斬新なアイディアを生かした新しいビジネスの種が生まれています。1つでも多くのチームが起業されることを願っております。

新潟県の開業率は、直近の調査で2.53%と全国最下位です。この状況を開拓すべく、県は起業・創業支援を重要課題とし、各地域にスタートアップ拠点を整備する構想を掲げています。起業に特化した県内唯一の総合相談窓口である貴センターは、分野を問わずさまざまな事業の立ち上げを支援しており、今後ますます重要な役割を担うことになります。これからも、長岡市のみならず中越地域における起業支援の拠点として、起業を志す方々に寄り添い、頼りになる存在となることをご期待申し上げ、お祝いのあいさつといたします。

起業支援センターながおかclipが大事にしていること・強み・これから



clipが大事にしていること

私たちが大切にしているのは、相談に来た方に“アドバイスをする”のではなく、同じ目線に立ち、“寄り添っていく”ということ。私たちは、「起業にチャレンジしたい」「ビジネスで成功したい」「お客様のためにもっといいサービスを提供したい」という相談者のみなさんへのリスペクトの思いとともに、一緒に、挑戦していきます。



clipの強み

飲食、美容、福祉、ITなど様々な業種の、数多くの起業支援に携わってきたので、起業事例が豊富にストックされています。すでに活躍されている先輩起業の事例を参考にできるのは、起業希望者のみなさんにとっては、とても心強いと思います。また、起業希望者の方と起業家さん、あるいは起業家さん同士をお繋ぎできるのも、私たちの強みのひとつです。そして、clipは、長岡市、長岡商工会議所、日本政策金融公庫長岡支店、第四銀行、北越銀行、大光銀行、長岡信用金庫、商工組合中央金庫長岡支店と「ながおか創業応援ネットワーク」を構成しており、起業に向けて、各機関と連携しながら、起業希望者のみなさんを強力にバックアップします。



clipのこれから

これまでの長岡市やclipの取り組みにより、長岡技術科学大学や長岡工業高等専門学校、長岡造形大学を中心に、起業に関心を持つ学生のみなさんが増えてきています。このよい流れを途切れさせないよう、さらに起業機運を高める活動をしていながら、学生起業家支援に力を入れていきます。人が集まり、人と人が繋がると、まちはどんどんエネルギーになります。長岡をそんな“人が集まる起業都市”にしていくことが理想です。起業に関するイベントや、環境整備などを、ながおか創業応援ネットワークの各機関と連携しながら構築し、「起業するなら長岡」となるような雰囲気を高めています。clipは、“起業”をキーワードに、長岡というまちが「人が集まるまち」となるよう、人と人、まちと人を繋ぐハブのような役割を担っていきます。

起業支援センターながおかclipの概要

事業内容

- ワンストップ相談窓口
起業及び起業経営に関する相談対応及びプロモーション戦略、資金調達等のコンサルテーション
- 起業塾・起業家応援講演会
起業及び企業経営に関するセミナーや勉強会の開催
- 事業計画作成サポート(補助金・融資)
- レンタルオフィスの管理運営
- 商品の共同開発
- 起業及び企業経営に関する専門家の紹介

相談日時

平 日 11:00-19:00

※予約制(予約受付 10:30-19:00)

場 所

新潟県長岡市城内町2丁目5-3 橋熊ビル4F



起業支援センターながおかclip利用者の声



2016.9起業

click design
酒井 千賀子様



2018.3起業

The Priority Opticians
長谷川 毅様

漠然と起業は考えていた状況で、長岡商工会議所が行っている無料相談に出向いた時に、起業支援センターながおかclipと出会いました。どんな些細な疑問にも応えてください、横の繋がりも広がる心のオアシスとなっています。



2018.10起業

拾壹・
ビッグストーン株式会社
副社長 野村 泰暉様

私達は長岡市初の学生ベンチャー企業です。起業支援センターの支援のもと、「学生スタートアップ支援補助金」の適用第1号と認定されました。認定にあたり、資料作成や財務のアドバイスも頂き、以後の戦略設定に役立ちました!



2018.11起業

鍼灸やまだまさき
山田 昌紀様

地元出身の人がリターン起業をしたいと思ったときに、地元情報も含め相談できるclipさんの存在は心強いです!特に、相談を通して、聞いてくれる、気づかせてくれる、考えさせてくれるというのが、とっても良かったと思っています!

起業件数



150 件

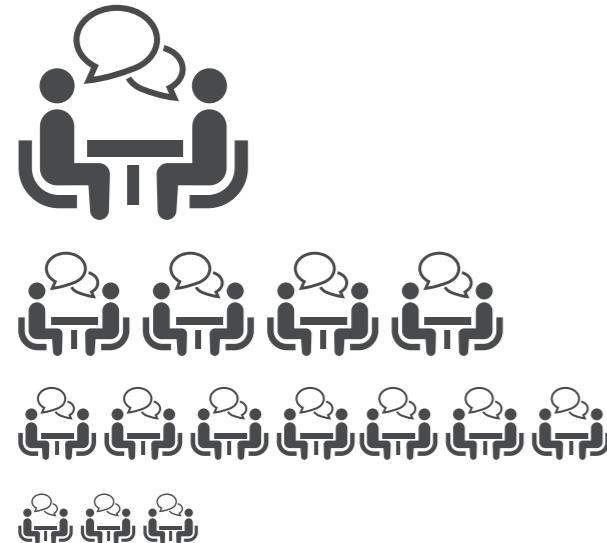
2014年度	8 件
2015年度	30 件
2016年度	38 件
2017年度	36 件
2018年度	30 件
2019年度	8 件

開設2年目から昨年度まで4年連続で起業実現30件を超えました。

近年は、女性起業家や学生など若手起業家が増えてきました。

女性でも相談しやすい体制づくりや、学生起業支援の強化などの成果の一端と言えます。

相談件数



1,473 件

2014年度	169 件
2015年度	299 件
2016年度	326 件
2017年度	331 件
2018年度	273 件
2019年度	75 件

昨年度は300件を割り込んだものの、開設以来、順調に実績を伸ばし、累計の相談件数は1,473件となりました。

起業準備のために、繰り返し相談に来られる方が多いですが、新規の方も毎月相談にお越しになり、地域での起業の機運の高まりを感じています。

女性相談者の割合



10人中約3人は女性の相談者

34%

相談者の約1/3が女性の相談者となっています。特に近年は起業したい女性が増え、また、clipで女性が相談しに来やすい環境づくりに努めていることもあり、そうした取り組みが支持されたものと思われます。

雇用創出数(従業員数)

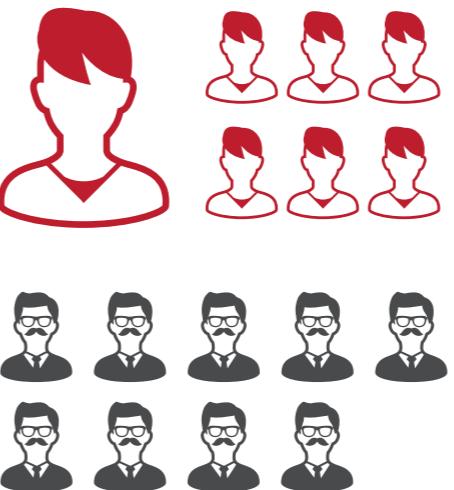


累計

113 人

開設以来、昨年度で雇用創出数が100人を超えるしました。事業計画作成の段階から、従業員を雇用しても利益が見込めるような計画づくりを行い、準備していることの成果だと考えられます。

29歳以下若者相談者の割合

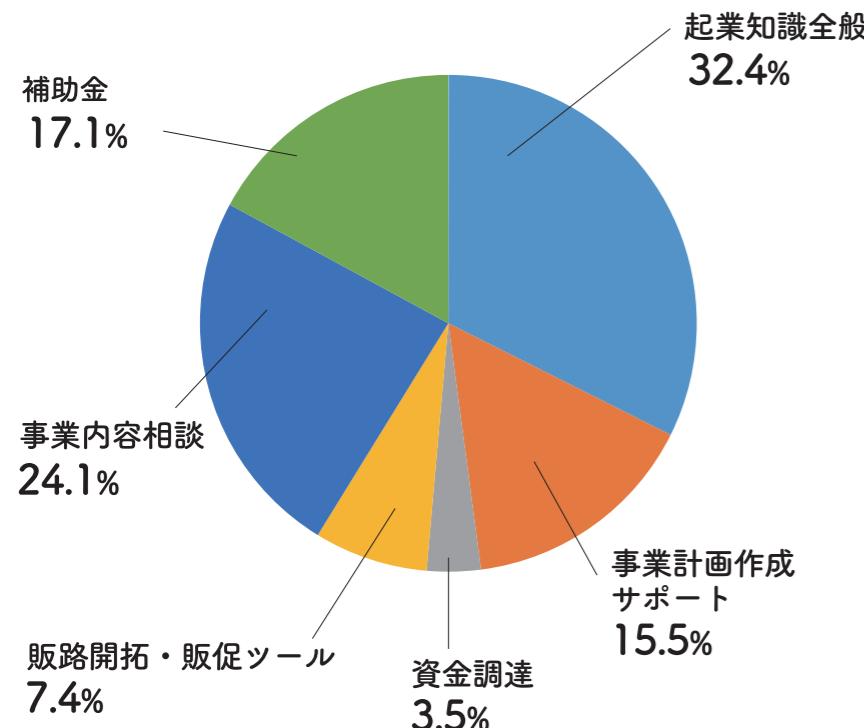


10人中約1人は若者の相談者

16%

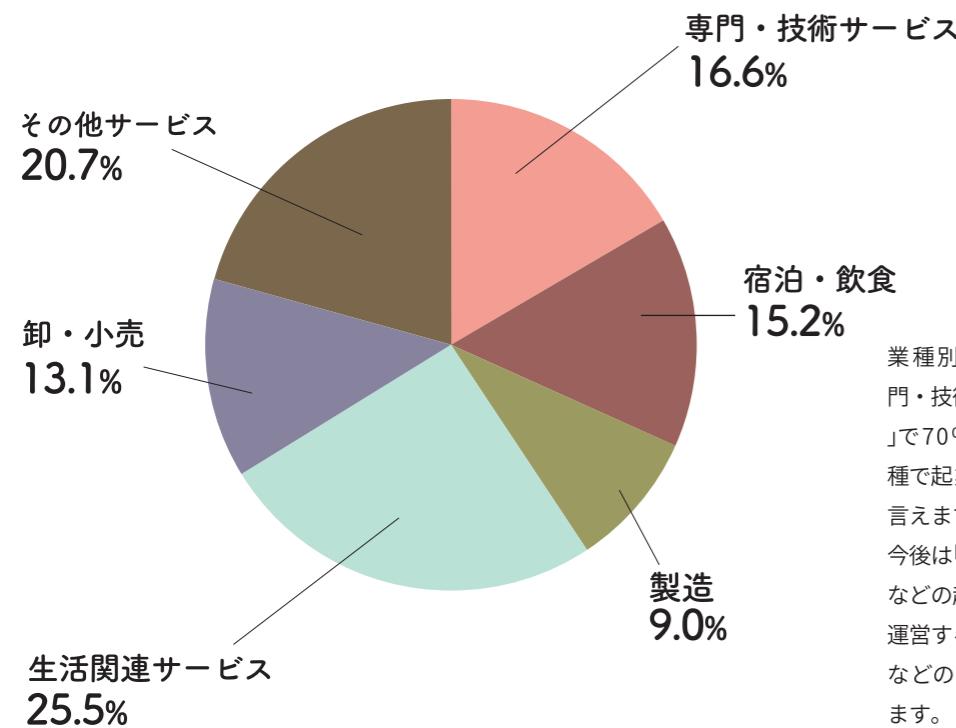
相談者の約1/6が29歳以下の相談者となっています。学生を対象としたスタートアップ支援制度や、学生が取り組みやすい事業創出プログラム「リーンローンチパッドプログラム」、起業イベント「STARTUP!×GAKUSEI」といった環境を整え、起業機運の醸成といった取り組みが貢献したと考えられます。

相談内容の割合



相談内容別でみると、「起業知識全般」と「事業計画作成サポート」で約半数となっており、clipが起業を考えたときの最初の相談所としての役割を果たしていると言えます。資金調達や補助金に関する相談や、事業内容に関する様々な相談もそれぞれ2割を超えており、clipが、起業前だけでなく起業後のフォローの役割も担う場所となっています。

業種別割合



業種別でみると、「生活関連サービス」「専門・技術サービス」「宿泊・飲食」「卸・小売」で70%以上を占めていますが、様々な業種で起業のサポートが提供できていると言えます。今後は「リーンローンチパッドプログラム」などの起業プログラムやイベントを企画運営することにより、「製造」「情報通信」などの割合を高めていかなければと考えています。

起業支援イベント紹介



ながおか起業家交流会

起業支援センターながおかclipがオープンしてから5年目を迎えた2019年3月。100名を越える起業家さんや起業前の方にご参加いただきて盛大な交流会を実施。



NAGAOKA START UP! WOMAN (起業塾)

女性がテーマの起業塾。女性だからこそ気付く思いをカタチにし女性ならではのアイデアで長岡に新しい風を吹かせる3日間。



NAGAOKA START UP! GAKUSEI(起業塾)

学生がテーマの起業塾。学生時代のスタートアップを応援。可能性がたくさんの中学生で起業体験ができる3日間。



起業支援イベント紹介



事業の作り方

新しい事業を創造するためのスキルである「ゼロイチカ」。未だかつてないほど重要なになってきたゼロイチカを新たなパラダイムの中でつけていくための参考情報と報を紹介した講座。



リーンローンチパッドプログラム

リーンローンチパッドは、商品アイデアの試作品の作成→使用→改善を繰り返し、効率的に事業を立ち上げる手法『リーンスタートアップ』などを学びながら事業を立ち上げるためのプログラムです。全6回の講義と約3ヶ月間のサポートを通してビジネスを具現化することを目指します。



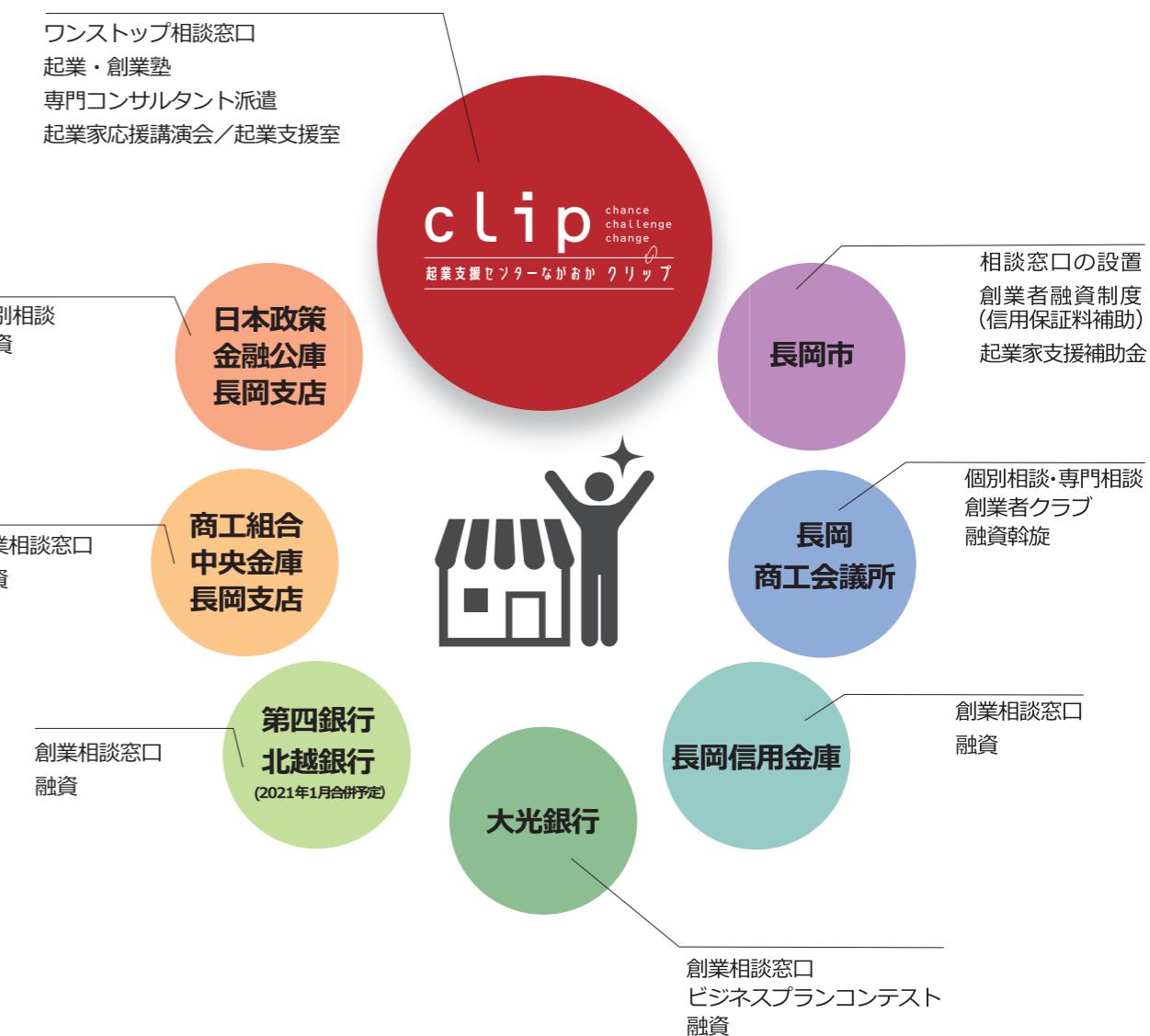
若者チャレンジショップ出店講座

起業に繋がる人気の講座。
2回のセミナー・2回のイベント出店を通して本格的な出店体験ができます。
参加された方の中には、実際に起業につながったケースもあるイベント。



ながおか創業応援ネットワーク

長岡市では、起業を目指す人への支援を強化するために、創業支援事業者の起業支援センターながおかclip、長岡商工会議所、(株)日本政策金融公庫長岡支店、(株)第四銀行、(株)北越銀行、(株)大光銀行、長岡信用金庫と連携して「ながおか創業応援ネットワーク」を構築し、平成26年1月20日に施行された「産業競争力強化法」に基づく「創業支援事業計画」を策定し、国の認定を受けました。ながおか創業応援ネットワークは起業する方を総合的にバックアップしています。





clip
chance
challenge
change
起業支援センターながおか クリップ

発行 令和元年8月

一般社団法人 新潟県起業支援センター
新潟県長岡市城内町2丁目5-3 横熊ビル4F
TEL 0258-94-5040
FAX 0258-94-5041
Mail info@kigyousien.or.jp
URL <http://www.kigyousien.or.jp/>